

## 17年の世界気温は史上2番目の高さ 急激な温暖化傾向をたどっていると NASAが警告！

2017年の世界の平均気温が1880年以降の観測史上2番目の高さだったと米航空宇宙局(NASA)が発表したそうです。二酸化炭素(CO2)などの排出増加が気温上昇の背景にあると分析しています。NASAによれば、17年の地球表面の平均気温は、基準とする20世紀半ばを摂氏0.9度上回っています。NASAと異なる分析手法を使う米海洋大気局(NOAA)が同日公表した平均気温は、基準より0.84度高く過去3番目。NASA、NOAAがいずれも過去最高を観測したのは16年でした。



地球温暖化～キリマンジャロの雪が消える～

NASAは過去60年の気温上昇は人間活動に伴って排出されるCO2

などが原因で、長期的に気温が上昇する傾向が続くだろうと予想しています。

今冬は日本でも関東、北陸地方では大雪に見舞われ気象が乱れているようです。温暖化の影響で四季のバランスが崩れてきていて、まだまだ春は遠く桜の開花を心待ちにしています。

### 東日本大震災から7年



2011年3月11日午後2時46分、三陸沖を震源地とするマグニチュード9.0の東北地方太平洋沖地震が発生し、最大震度7の強い揺れと国内観測史上最大の津波を伴い、東北・関東地方を中心とする広い範囲に甚大な被害をもたらしました。

また、東京電力福島第一原子力発電所が被災し、放射性物質が漏れ出す深刻な事態になりました。海岸から数キロメートル内陸にまで津波が侵入した地域もあり、建物が根こそぎ流されて壊滅状態になった町もありました。

宮城県気仙沼市などでは、津波で倒されたタンクの重油に引火するなどして大規模な火災が発生しました。被災者は、近隣地域を中心に全国へ避難し、34万人以上が仮設住宅や、親戚宅での避難生活を余儀なくされました。

福島大うつくしまふくしま未来支援センター(FURE)の調査(2017年2月～3月)によると、うつ症状に近い状態にある人が56.5%に上り、長期にわたって精神的被害をもたらしている実態が浮き彫りとなっています。

また、今後の生活の経済面については「不安・ある程度不安」が全体の74.3%を占めました。原発廃炉までに事故が起きないか・廃棄物処理施設の安全性を不安視している住民も7割以上だといいます。

故郷への帰還を望んでいる人は、17.1%で、震災当時の2011年9月に調査した際の65.2%を大きく下回る結果となりました。発災から7年を経過して、風化の影が見え始めています。復興事業に落ち着きを取り戻した自治体と、そうでない自治体との開きも出ています。実態に合った支援が必要だと感じます。







2018年の桜の開花予想は、平年並みか若干遅めの所が多くなりそうです。ただし、九州や四国と北海道では平年より早めの開花となる地域もありそうです。今年の冬は、全国的に気温が平年より低く、寒い日が多いですね。各地で雪の被害も出ておりましたが、桜にとってはその寒さが開花には大切なようです。一定期間低温にさらされると休眠状態から覚め、春先の気温の上昇とともに発育し開花します。冬季の気温が高いと桜の開花時期が遅れてしまうそうです。

## 桜が開花しだすと全国各地で行われるお花見。

春先とはいえ暖かい日ばかりとは限りません。また夜桜を愛でに夜にお花見というのもよくあります。

そんな時は、お花見用の飲み物や食べ物を段ボール箱に入れて持って行き、中身を取り出した後、お尻に敷いてみてください。段ボールは以外に保温性が高く、尚且つクッション性もありますので、地面からの冷気を伝えにくしてくれます。お花見が終われば箱を再び組み立て、分別ゴミ箱へ早変わり。お花見だけでなく、野外での親睦会等ではこのような方法でエコでクリーンな楽しみ方をしたいですね。



我が社ではKAPA Texという素材を使ってパネルの制作を行っております。

四季折々のデザインを季節に応じて階段に展示していますので、ご来社の際にはぜひご覧下さい☆



大変軽く、デザインも色々と印刷出来ますので、自宅にも飾りたくなります♪

